

# 建築家・大高正人と 鎌倉別館

Architect OTAKA  
Masato and  
Kamakura Annex

2017年  
5月27日(土)–9月3日(日)

休館日: 月曜日(7月17日は開館)  
開館時間: 午前9時30分–午後5時  
(入場は午後4時30分まで)  
観覧料: 一般600円(500円)、  
20歳未満と学生450円(350円)、  
65歳以上300円、  
高校生100円

\* ( )内は20名以上の団体料金です。  
\* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方  
(および介助者原則1名)は無料です。  
その他の割引につきましてはお問い合わせください。  
\* ファミリー・コミュニケーションの日: 毎月第1日曜日  
(今回は6月4日、7月2日、8月6日、9月3日)は、  
18歳未満のお子様連れのご家族は、  
割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

## 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1  
tel.0467-22-5000  
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>  
公式ツイッターアカウント@KanagawaMoMA

[同時開催]

### 神奈川県立近代美術館 葉山

tel.046-875-2800

「木魂(こだま)を彫る 砂澤ビッキ展」

「コレクション展: 躍動する個性—大正の新しさ」

2017年4月8日(土)–6月18日(日)

「没後90年 萬鐵五郎展」2017年7月1日(土)–9月3日(日)

[1984.7.28] >> 2017.9.3]

➔ 2019.10

Renewal Scheduled for  
October 2019

鎌倉別館は、本展終了後の2017年9月4日(月)  
より改修工事のため休館いたします。  
2019年10月(予定)のリニューアルオープンにご期待ください。

主催: 神奈川県立近代美術館



# 建築家・大高正人と鎌倉別館

1984年、建築家・大高正人(1923-2010)の設計により開館した鎌倉別館。鶴岡八幡宮の境内に建つ鎌倉館(坂倉準三設計、1951年開館/2016年閉館)の軽快な印象と対照的に、重厚なボリューム感を特徴とした別館では、主にコレクションによる企画展を開催し、当館が普及に力を入れてきた現代彫刻を前庭で紹介してきました。

設計者の大高正人は、ル・コルビュジエに学んだ日本近代建築の巨匠、前川國男の下で神奈川県立図書館・音楽堂(1954年)や東京文化会館(1961年)を担当し、独立後は横浜みなとみらい地区などの総合的な都市計画を手がける一方で、風土に根ざした地方都市の町づくりを推進した建築家です。1960年の世界デザイン会議に向けて横文彦、黒川紀章らと結成したメタポリズム・グループでの建築思想活動も知られています。

芸術への造詣も深く、彫刻家の向井良吉や柳原義達、また当館の館長であった美術批評家の土方定一とともに宇部(山口)や須磨離宮(神戸)の野外彫刻展に1960年代の発足当時から運営・選考委員として関わり、会場構成を長年手がけています。鎌倉別館の建築と彫刻庭園は、日本の戦後美術と当館の活動、そして大高の仕事が結実した成果でもありました。

改修に伴う長期休館を前にオリジナルの建築意匠でご覧いただける最後の企画展として、大高正人の美術関連の仕事に焦点を当てながら、鎌倉別館で開催してきた展覧会にまつわるコレクションや関連資料を中心に、鎌倉別館の33年間の活動を振り返ります。

## 関連企画

◎担当学芸員によるギャラリー・トーク

◎連続講演会「神奈川の近代建築」

日時:6月25日(日)、8月6日(日)

(県立社会教育施設公開講座・全5回)

各日午後2時-2時30分

\*申込不要、無料

詳細およびその他のイベントは当館ウェブサイトをご覧ください。

(ただし本展の当日観覧券が必要です)

夏の美術館がもっと楽しくなる!「わくわくゆったりグッズ」をプレゼント

2017年7月15日(土)-9月3日(日)に来館の18歳以下の方に、クーポン付ノベルティを差し上げます。(なくなり次第終了。休館日を除きます)

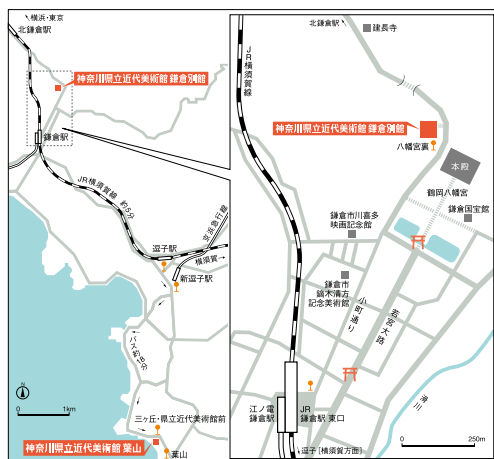
## 【鎌倉別館の休館について】

鎌倉別館は、2016年3月末の鎌倉館閉館後の美術館事業を継続・発展させるために必要な施設改修を行うとともに、開館33年を迎え老朽化が進んだ設備を更新し、快適な鑑賞環境を整えるため、2017年9月4日より2019年10月(予定)まで改修工事のため休館します。休館中は葉山館での展覧会を中心に鎌倉、葉山の双方で館外での様々な活動を予定しています。鎌倉別館の休館にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 【鎌倉別館への交通案内】

公共交通:JR横須賀線・江ノ島電鉄[鎌倉]駅下車徒歩約15分、または東口2番のりばから江ノ電バス(大船駅・上大岡駅・本郷駅行、約5分)で「八幡宮裏」下車徒歩2分/JR[北鎌倉]駅より徒歩約20分、または江ノ電バス(鎌倉駅東口行、約5分)で「八幡宮裏」下車  
車:横浜横須賀道路、朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を經由して鶴岡八幡宮前へ約5km

※駐車場はございません(障害者用を除く)。障害者用駐車スペースをご利用の方は、事前にご連絡ください。



神奈川県立近代美術館 鎌倉別館  
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005  
神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1  
tel. 0467-22-5000  
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura,  
Kanagawa 248-0005  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>  
公式ツイッターアカウント  
@KanagawaMoMA



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama

神奈川県立近代美術館



Architect OTAKA Masato and Kamakura Annex



1



2



3



5



6



4



7



8

1. 前川國男の事務所を訪れたル・コルビュジエと前川、所員たち。右端に大高正人。1955年11月4日、東京(画像提供:前川建築設計事務所)
2. 斎藤清《公園、パリ》1978年
3. アンリ・マティス《イカロス》[ジャズ]20 1947年
4. 《歡喜天曼茶羅》南北朝時代(木下翔進コレクション)
5. 柚木沙弥郎《広巾布》1982年(撮影:上野則宏)
6. 山口蓬春《バイナッブルと洋梨》1950年
7. 向井良吉《アフリカの木》1955年
8. 佐野繁次郎《画家の肖像(死んだ画家)》1959,64年

作品はすべて当館蔵